

国立大学図書館協会地区協会助成事業 実施報告書

地区名	関東甲信越地区（主担当大学：群馬大学）
事業名	関東甲信越地区国立大学図書館職員研修会ならびに平成27年度群馬県大学図書館協議会第1回研究会（群馬県図書館協会図書館（室）職員専門研修） 一人が本と出会うための環境づくりー
事業目的・趣旨	本研修では、図書館にとって共通の課題ともいえる、人が本と出会うための環境づくりをテーマとし、本に関わる広い分野で活躍されている（有）BACHの幅允孝氏をお招きし、本を手にとってもらうための魅力的な本の差し出し方について、講演とワークショップから実践的に学ぶことを目的として、実施した。
実施内容	本研修会は、講演とワークショップに分けて実施した。講演では、幅氏が今まで携わった多くの事例に具体的な説明を交え紹介し、その後場所を中央図書館に移動してワークショップを実施、中央図書館に実際に設置してある書架（企画棚）について、幅氏から講評や改善方法等のアドバイスを頂いた。終了後は、参加者からの質問時間を設け、意見交換を行った。
事業の成果 （アンケート調査結果、事業への意見・感想等）	大学図書館関係者の他、県内の学校図書室や公立図書館からも参加が多く、103名の参加があった。アンケート結果は、幅氏の講演内容が具体的で、内容がわかりやすく、今後の業務に生かせるといった意見が多く寄せられ、参加者の満足度が非常に高い研修会となった。 実例を多く交えた講演や実際の選書等に対するアドバイスは、今後仕事の幅や考え方を広げるために貴重な内容であり、参加者には有益な研修会だったと言え、大きな成果を上げることができた。
経費	¥41,120 円 （内訳）講演謝金：¥30,000 円、旅費：¥11,120 円

平成27年度

関東甲信越地区 国立大学図書館職員研修会

人が本と出会うための環境づくり

日時： 9月15日(火) 13:30～

場所： 群馬大学大学会館ミューズホール
総合情報メディアセンター中央図書館

講師： 幅允孝氏(ブック・ディレクター, 有限会社BACH代表)

プログラム

講 演： 13:35～15:25 「BACHの考える本の差し出し方」
(途中, 休憩(10分)を含む)

講 評： 15:30～16:00
(幅氏による本棚作りのアドバイスと質問コーナー)

※講演の後, 図書館に移動して企画展示コーナーの前で講評していただきます。